



御殿場特別支援学校 コーディネーターだより

つなぐ・つなげる・つながる ～10月号～

① つながりを広げていくことの大切さ

お子さんが卒業してからも地域で安心して暮らしていくためには、
在学中から「人や機関とのつながり」を少しずつ作っていくことが大切です。

相談支援事業所

- ・将来の生活の見通しを一緒に考えてくれるところです。
支援を受ける第一歩になります。

学校や教員

- ・在学中からお子さんの様子や得意・苦手を共有しておくこと、
今後の支援につながりやすくなります。

医療機関

- ・定期的な受診や相談は、心身の健康を守り、生活の安定につながります。

福祉施設

- ・見学することで、利用できるサービスのイメージが持て、将来の選択肢が広がります。

行政（市役所・町役場など）

- ・福祉担当の窓口に関わることで、制度や手続きに迷わず対応できます。

☆こうしたつながりを「早めに」「少しずつ」作っておくことが、**卒業後の安心な生活への準備**になります。



② 相談することの大切さ

子育てや進路を考える中で、保護者の方も「大変だな」「どうしたらよいか分からない」と感じることもあると思います。そんな時には、一人で抱え込まず、相談することがとても大切です。

- ・ 相談支援事業所 に生活のことを相談
- ・ 学校の先生やスクールカウンセラー に気持ちを話す
- ・ 医療や福祉の専門職 に健康や発達のことを聞く



「小さな心配ごとでも相談していいのかな…」と思うこともあるかもしれません。

でも、気軽に話してみることで、安心できたり、思わぬ解決方法が見つかったりします。「相談すること自体が力」となり、次の一歩を踏み出すきっかけになります。

御殿場特別支援学校教育相談の御案内

10月と12月のカウンセリングの時間が年間予定と変わっています。

午後からの職員研修のため、10月3日のカウンセリングに時間がいつもと異なります。希望される方は、担任にお伝えください。

回数	月日	曜日	時間
5	10月3日	金	11:10~15:00
6	11月14日	金	9:00~16:00
7	12月12日	金	9:00~15:00
8	2月2日	月	9:00~16:00